

～これで貴方も観洋ツウ～

南三陸 ホテル 観洋

KANo

今年入社の初々しい新人3人組です。華やかな女性スタッフの多い中、奮闘している彼ら。今回は先輩方にもリサーチしてました。「このコ達ってどんな方ですか?」皆さん笑顔(大爆笑!)で答えてくれました。この場に載せ難い裏話などは追々…(汗)館内で見かけましたら是非お声掛け下さい!

フロントサービスとは?

お客様のお食事の配膳をしたり、お部屋にご案内・挨拶に伺ったりとお客様と接する機会の多いセクションです。

- Q1 趣味は?
Q2 特技は?
Q3 自分を動物に例えると?



笑顔を

- A1 音楽鑑賞
A2 サッカー
A3 ライオン



お客様へ

- A1 朝野球
A2 とにかく野球
A3 サル



最高の

- A1 釣り、散歩
A2 柔道
A3 犬

菊池誠人くん(フロントサービス)
明るい・自信家

取材中感じた事は、皆に可愛がられているなあという事。話してくれた先輩方も始終笑顔で、和やかで楽しい時間となりました。それというのも彼らの個性豊かなキャラクターのお陰。三者三様、しかし共通点は「明るい」。いつまでも職場を明るく照らす存在でいて下さいね。

南三陸町誕生!

今年の10月1日、我が町「志津川町」は隣町「歌津町」と合併し、「南三陸町」となりました。長く親しんできた町名が変わるのはとても寂しいものですが、新たな出会いも山程あります。両町の良き伝統や文化をそのままにこれから町を育んでいきたいものです。新しい町名「南三陸町」…覚えやすいと遠方よりいらしたお客様には好評のようです。皆様「南三陸町」を末永く宜しくお願ひ致します。

★★★編集後記★★★★★★★★★★

祝創刊号!いや~楽しかったですね。今回泣く泣くカットした記事やより濃い内容は次号より掲載していきます。まずは入門編という事で、徐々に明かされる観洋の真実…うふふ。



日に日に寒くなっていますね。今回創刊号という事で私は編集長のアシスタント(右腕といいますか右ひとさし指位?)としてちょっと参加しました。私は主に画像・撮影担当でしたが、多方面の皆様による協力の元こうして無事創刊しました事を感謝致します。皆様に楽しんで頂けるよう、夜も寝ずに(うそ)頑張っていますので、末永く御愛顧下さいませ。

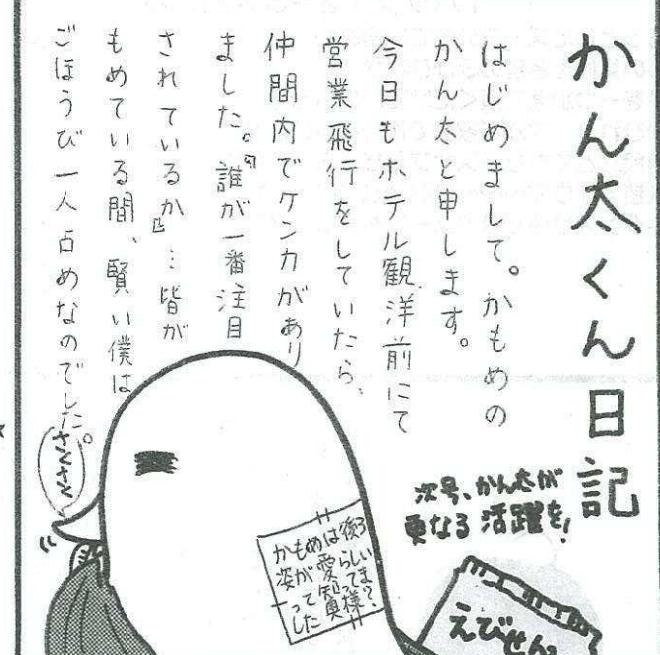


お知らせ

観洋情報誌に載せてみたい記事等ございましたら下記の宛先迄おたより下さいませ。感想等もお待ちしております。

〒986-0766

宮城県本吉郡南三陸町志津川字黒崎 99-17
南三陸ホテル観洋 情報誌編集係



我が南三陸町は海と山に囲まれた、風光明媚な町。

のどかで平和なこの町を、昭和35年5月24日突然津波が襲いました。

「チリ地震津波」…後にそう呼ばれた津波は、この町に甚大な被害を及ぼし町民に悲しみを与えました。その記憶を伝えるモアイ像は、町の番人のように今もしっかりと立っています…。

そんなモアイ像の前に、ブラウン管で良く見かける愛らしい笑顔の彼女が現れました。CMや映画でも大活躍の女優・宮崎あおいさんです!

東北六県を舞台にしたNTTドコモ東北のCMは人気シリーズで、今回は大学生役の宮崎さんがサークル仲間とこの町を訪れたというストーリー。9月24、25日の二日間、町内の観光名所で撮影は行われ、モアイ像前や廃校を活用した宿泊施設の「さんさん館」、江戸末期建築の松笠屋敷「ひころの里」等でストーリーは進んでいきます。

10月中旬から放映は開始されており、CMを見かける度に、町の素晴らしい景色を実感しているのです。

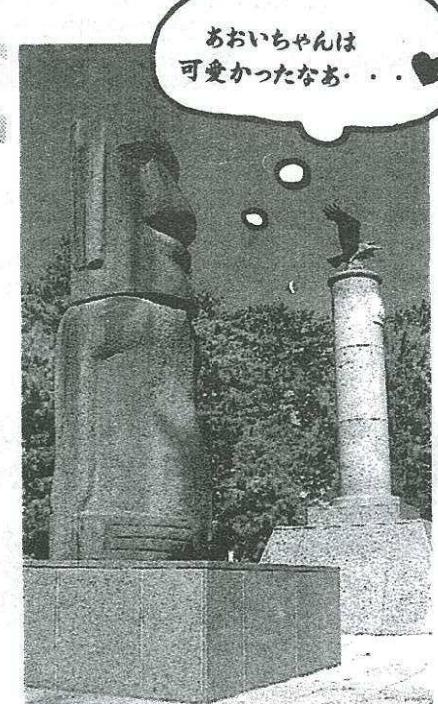
このCMを見て、「この町はいいところだなあ」と少しでも思った方は、是非南三陸町へお越しください。そして、南三陸ホテル観洋へどうぞ!

南三陸温泉が開湯し、お陰様で一周年を迎える運びとなりました。年が明けますとホテル観洋にとって、開業以来三十四年を数えることとなり、ホテルと共に経験を積み重ねたスタッフから、学校を卒業して仕事に就いたばかりの若い世代のスタッフが力を合わせ、日々頑張り下さるお客様を、心を込めてお迎えしております。

今年は姉妹館のサンマリン氣仙沼ホテル観洋の温泉福利も成功し、十二月下旬には氣仙沼温泉を開湯致します。

念願であった南三陸そして氣仙沼と、二つの温泉を温泉できました事を、とても嬉しく存じております。お客様が今まで以上に私どもホテル観洋を身近に感じて頂けます様、又、快適な旅が出来ます様、地域の情報や館内のホットな話題を提供させて頂きたいと思い、この情報誌が誕生致しました。これからも皆様に愛される旅館づくりに努めて参りたいと存じますので、ご支援・ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

女将 阿部 寛子



あおいちゃんは
可愛かったなあ…

KANYO ポイント

食べる・見る・楽しむ…ホテル観洋は魅力がいっぱい！創刊号ということで、押さえておきたいポイントをピックアップしてみました。観洋情報ツウへの第1歩です！

「南三陸温泉」
平成16年4月29日開湯。良質な温泉を雄大な海を眺めながら楽しめます。朝日が昇る瞬間は正に絶景！



「レストランシーサイド・ティーラウンジブルーライン」
海を眺めながらのランチ・コーヒータイムなんいかが？メニューも豊富に取り揃えております。レストランでお腹一杯になった後は、ティーラウンジでゆったりと。

「スナック海遊・クラブ竜宮」
スポットライトを一身に集め、ステージで気持ちよく唄い、美味しいカクテルで大切な方と乾杯…楽しみ方はお客様次第。今夜の主役は貴方様です。

「志津川湾観光船」
志津川湾内を1周する、観光船。陽気な船長が温かく迎えてくれます。かもめと遊びながら過ごす、約1時間のコース。晴れた日の海面は、宝石のような輝きです。（有料・不定期船につきホテルにお問い合わせ下さい）



近辺観光スポット
ひころの里…約15分。江戸末期建築の松笠屋敷。
登米の明治村…約30分。教育資料館等、明治の貴重な建築物や資料館が点在。
もくもくランド…約20分。木工品の販売や展示。
お子様を退屈させないアスレチックも。
柳津虚空蔵尊…約30分。奥州屈指の靈山・靈場の祈願寺として信仰を集める。
気仙沼海の市…約50分。新鮮な魚介類からお菓子等のお土産品も豊富なショッピングセンター。
この他にも沢山の観光スポットがございます。
次号より我々編集部が詳しくお届け致しますのでお楽しみに！

「食材」
ホテル観洋の親会社は気仙沼の水産会社「阿部長商店」。お客様に提供する魚介類は、こちらから毎日取り寄せています。徹底した品質管理だから安全安心。水産会社だからこそ新鮮さです。

「中国雑技ショー」
連日好評開催中の中国雑技ショー。ご宿泊・夕食利用のお客様は無料でご覧頂けます。息を呑む程にダイナミックで繊細な技の数々！旅の想い出に是非ご覧下さいませ。
(休演日がございますのでお問い合わせ下さい)

ウマイモノ情報通信

～観洋の中心でウマイと叫ぶ～

モアイもピックリ

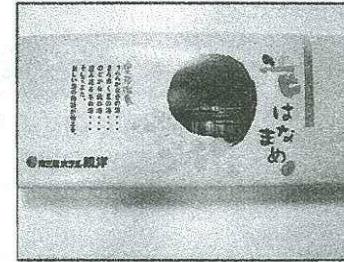
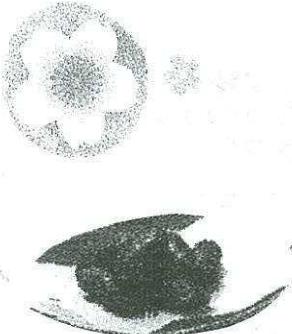
ホテル観洋には美味しいものがいっぱい！という事で第1回目の今回はホテル観洋売店からお送り致します。

ご紹介しますのは、こちらのお二つ。どちらも「ウマ～～～い！」一品です。断言できます。食しましたから。

美味しいものを食べますと心は和みます。是非一度ご賞味下さいませ。



ウ
マ
い
・
・
・



「はなまめ」

5ヶ入り1050円・10ヶ入り2100円
大粒の紫花豆を甘納豆に仕上げました。
噛むと広がる上品な甘さと、とろけるような舌触り。後味さわやかな甘さに、つい手が伸びてしまいます。緑茶に良く合うお菓子ですので、お客様のおもてなしにもピッタリです。

「ふかひれ濃縮スープ」

1パック(2~3人前) 283円

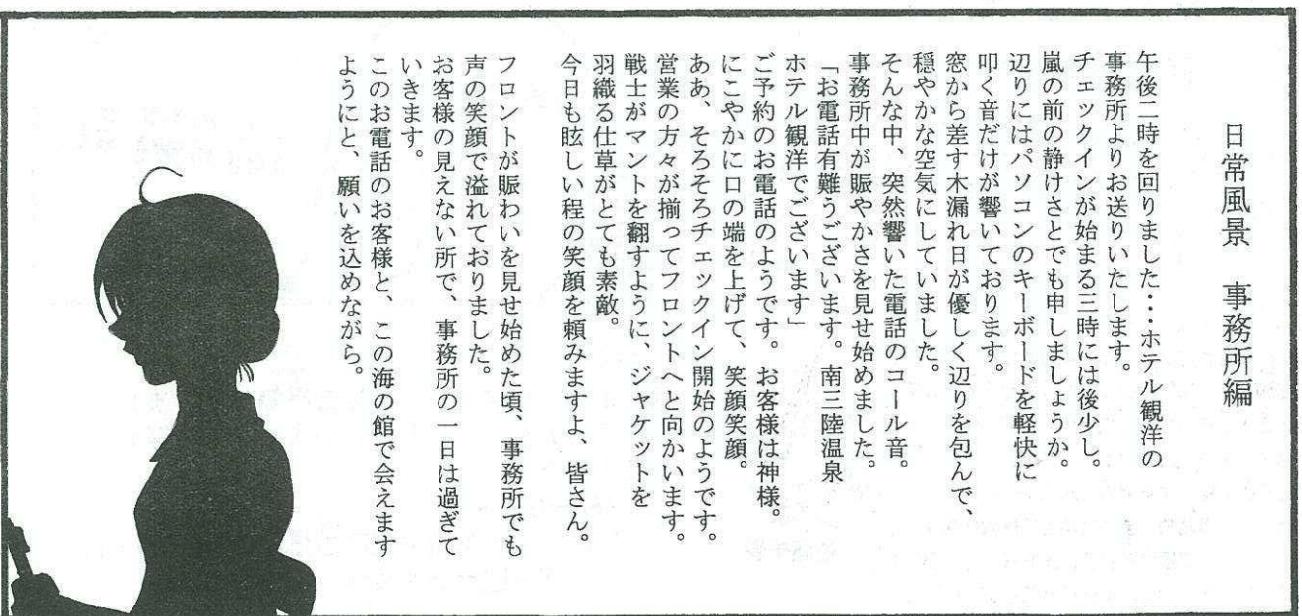
とろったスープの中には食感が嬉しい気仙沼名産のふかひれが。
玉子を一つ加えて頂くだけで、本格的なふかひれスープがご家庭で作れちゃいます。
お値段もとてもリーズナブルだから、今夜は家族皆で「ウマ～～～い！」顔てしましょ♪
(牛タン入りふかひれスープも宜しくね)



↑なんてゴージャス!!



*消費税込みの料金です



日常風景 事務所編

午後二時を回りました・・ホテル観洋の

事務所よりお送りいたしました。

エツクインが始まる三時には後少し。

嵐の前の静けさとでも申しましようか。

辺りにはパソコンのキーボードを軽快に

叩く音だけが響いておりました。

窓から差す木漏れ日が優しく辺りを包んで、穏やかな空気にしていました。

そんな中、突然響いた電話のコール音。

事務所中が賑やかさを見せ始めました。

「お電話有難うございます」

ホテル観洋でございます。

ご予約のお電話のようです。

お客様は神様。

にこやかに口の端を上げて、笑顔笑顔。

ああ、そろそろエツクイン開始のようです。

営業の方々が揃ってフロントへと向かいます。

戦士がマントを翻すように、ジャケットを羽織る仕草がとても素敵。

今日も眩しい程の笑顔を頼みますよ、皆さん。

フロントが賑わいを見せ始めた頃、事務所でも

声の笑顔で溢れておりました。

お客様の見えない所で、事務所の一日は過ぎて

いきます。

このお電話のお客様と、この海の館で会えます

ようにと、願いを込めながら。